

日本パブリックリレーションズ協会会員誌

PRSJ

PUBLIC RELATIONS
SOCIETY OF JAPAN

NEWS

2020 年 6 月号

NO. 319

TOPICS

PRSJの新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みについて

ATTENTION P1

退任理事・監事メッセージ

MESSAGE P4

「第9回通常総会」開催報告

ATTENTION P6

『2019 PR Yearbook』発刊

ATTENTION P7

第28回1次試験申込は7月1日(水)より定員制で受付!

ATTENTION P8

夏の「PRプランナー1次試験対策講座」今夏は2期に分けて開講

ATTENTION P10

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木6丁目2番31号 六本木ヒルズノースタワー
5F 電話(03)5413-6760 ファックス(03)5413-2147

URL <https://www.prsj.or.jp/>

関西支部 〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-27 桜橋千代田ビル3F
電話(06)6344-3002 ファックス(06)6344-3005

発行人: 畔柳 一典

6月号 目次

ATTENTION(お知らせ)	PRSJの新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みについて(6月12日更新)	1
6月～7月のスケジュール		2
MESSAGE(メッセージ)	退任理事・監事からのメッセージ	4
ATTENTION(お知らせ)	「第9回通常総会」開催報告	6
〃	『2019 PR Yearbook』発刊	7
〃	第28回1次試験申込は7月1日(水)より定員制で受付！	8
〃	夏の「PRプランナー1次試験対策講座」今夏は2期に分けて開講	10
PLAZA(会員便り)	コロナ禍で各種アワード中止も、満を持し時を待て！	11
協会掲載記事	PRSJ in Media	12

(公社)日本パブリックリレーションズ協会の新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みについて (6月12日更新)

協会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組みを継続するとともに、主催事業を順次再開いたします。

感染症拡大防止への取り組みと事業再開に向けた対応方針は次の通りです。

1. 講座・セミナー

会場の換気に留意し、座席の間隔を十分に確保するなど、密集を避ける会場レイアウトに配慮して開催します。

参加者にはマスク着用を徹底し、会場受付で検温、手指消毒への協力を求めます。

また、内容やテーマによっては、オンラインでの受講も可能な体制を整えます。

2. PRプランナー検定試験（8月以降開催）

会場の換気に配慮し、座席の間隔を十分に確保するなど、密集を避けた会場レイアウトに留意して開催します。

受験者にはマスク着用を徹底し、会場受付で検温、手指消毒への協力を求めます。

3. 委員会、部会

当分の間はオンライン開催を基本とし、会議室でのリアル開催の場合は、密集を避ける会議運営に留意して開催します。

4. 理事会、経営企画会議

具体的開催形式は都度の判断とします。会議室でのリアル開催の場合は、密集を避ける会議運営に留意し、オンライン参加を併用して開催します。

5. 通常総会（6月16日）

会場の模様をライブ配信することとし、出席できない会員に対してはオンラインによる参加を推奨することで、感染防止の観点から参加人数を制限させていただくこととします。

なお、事業の開催日程は協会 Web サイトをご参照ください。

■感染防止に向けた基本原則

- ・職員、関係者の健康管理の徹底（検温の励行など）
- ・マスク着用、手指消毒の徹底
- ・会議室入室人数の検討
- ・プライベート行動の自主管理の徹底（不要不急の外出自粛など）

■協会事務局の業務体制について

＜～6月30日＞事務所の開所時間を短縮し11:00-16:00とさせていただきます。職員は、在宅テレワークとローテーション出勤を組み合わせた出勤体制とさせていただきます。7月以降の業務体制については決定次第お知らせいたします。

なお、事務局へのご連絡は、[問い合わせフォーム](#)をご利用ください。

6月12日現在の対応方針は以上となりますが、感染の広がりなど今後の状況を注視しながら、随時方針の見直しを行う予定です。

協会会員をはじめ協会関係者の皆さまにはご不便をおかけすることになりますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

6月～7月スケジュール

オンライン講座：広報・PR入門Web講座

期間：6月1日(月)から6月30日(火)まで視聴可能

オンライン講座：

PRプランナー1次試験対策講座(7月講座)

日時：7月1日(水)開講から8月31日(月)まで視聴可能

:

6月～7月の理事会・委員会・ 部会スケジュール

定例理事会	(6 月度)	日 時	: 6 月 23 日 (火)	16:00～17:30
		会 場	一般財団法人 産業人材研修センター 霞会館※オンライン参加可	
	(7 月度)	日 時	: 7 月 9 日 (木)	16:00～17:30
		会 場	一般財団法人 産業人材研修センター 霞会館 (予定)	
教育委員会	(6 月度)	日 時	: 7 月 14 日 (火)	11:00～12:30
		会 場	WEB 会議にて開催	
資格委員会	(6 月度)	日 時	: 6 月 29 日 (月)	12:00～13:30
			: WEB 会議にて開催	
国際・交流委員会	(6 月度)	日 時	: 6 月 12 日 (金)	16:00～17:00
			: WEB 会議にて開催	
広報委員会	(6 月度)		6 月 25 日 (木)	16:00～17:00
			: WEB 会議にて開催	
顕彰委員会	(6 月度)	日 時	: 6 月 25 日 (木)	14:00～15:00
			: WEB 会議にて開催	
企業部会幹事会	(6 月度)	日 時	: 7 月 1 日 (水)	17:00～18:00
			: 開催方法未定	
PR業部会幹事会	(6 月度)	日 時	: 6 月 24 日 (水)	15:00～16:00
			: WEB 会議にて開催	

■退任理事・監事 メッセージ

副理事長 江良 俊郎（教育委員会委員長／経営企画会議委員／
コンプライアンス会議議長）



協会理事退任にあたり、一言ご挨拶させていただきます。

2014年、理事にご選任いただき主に教育委員会担当理事として、PRプランナー資格試験委員として、また2016年からは副理事長を拝命し、コンプライアンス委員会委員長も兼務いたしまして、微力ながら協会活動に精一杯携わらせていただきました。

会員の皆様には、この6年間、様々な場面でご支援・ご協力をいただきました。ここにあらためて心から感謝申し上げます。今後、新たな執行部となりますが、理事の皆様、新教育委員会委員長にも、倍旧のご支援・ご協力をお願い申し上げます。併せてご一緒させていただいた理事の皆様、事務局の皆さま、教育委員会ご担当の真部様にも、心より感謝申し上げます。

最後でございますが、コロナ問題の早期終息と社会・経済活動の回復、会員の皆様方のご健勝と当協会のますますのご発展を祈念しております。

理 事 境 信幸（資格委員会委員長）



PRSJの理事を3期6年務めさせていただきました。理事としての活動と並行してPR業部会を2年、資格委員会を4年担当させていただきました。

あっという間の6年間でしたけど、その間に還暦も迎え確実に歳は取りました。当然ですが。

最後の2年間は資格委員長として、PRプランナー制度の認知拡大と資格認定業務（受験者増と安全な試験運営）を目指してきました。結果受験者数も右肩上がりで増加し確実に手ごたえを感じた2年間でした。

その結果、累計で2844人のPRプランナーが誕生いたしました。コロナの影響で3月に予定していた1次試験が中止になりましたが、多くの受験生が今年8月の試験に移行していただいています。

PRプランナー制度は、PR専門職の資格制度ではありますが、将来的には世界で活躍するビジネスパーソンの重要なスキルとしてPRそしてこの制度に注目が集まればと思っています！

理 事 田畑 好崇



企業広報に17年従事し、理事拝命後はPRプランナー部会の運営など、主にPRプランナー取得者に対する活動を中心に組み立てまいりました。退任にあたりまして、皆様のお力添えに心より感謝申し上げます。

PRプランナーの協会活動に対する積極的な参画は、会員制度改革における個人会員への期待と制度の充実につながったのではないかと考えております。社会はNew Normalという形で、働き方、雇用も大きく変わろうとしています。PRパーソン一人ひとりが生き生きと活躍できる社会であってほしいと願っております。そして世界は様々な形で分断されつつありますが、パブリックリレーションズ、コミュニケーションの力が、救いを求める方々の声に寄り添い、再び世界をつなぎ、新しい社会を形作る原動力になると信じております。皆様の益々のご活躍と、協会のご発展を心よりお祈り申し上げます。今年度もご協力の程、宜しくお祈り申し上げます。

理事 富岡 洋子（顕彰委員会委員長）



この度、3期6年の任期を終え、理事を退任することとなりました。この場をお借りし、会員の皆様、協会理事・監事の皆様、事務局の皆様をはじめとし、ご指導、ご支援いただきました方々に、心より御礼申し上げます。

この6年間は、顕彰委員会にて、各種顕彰事業の推進に務めてまいりました。特にPRアワードグランプリは、「PRの未来を示すようなアワードに」をモットーに、2016年をスタートにさまざまなトライを重ね、ご関係の皆様の多大なご尽力のもと、新たな形が定着しつつあります。

改めて受賞エントリーの歴史を眺めると、この6年間でも、どれだけPRが貢献する社会の 이슈が変化してきたのかに驚くばかりです。世界の枠組みがこれまでにないほど大きく変化する中だからこそ、相互理解と合意形成、信頼関係を深めるためのコミュニケーションはいつそう必要とされ、PRSJの重要性も、さらに増していくことでしょう。私も、今後は一会員として、貢献していきたいと思えます。

協会、並びにご関係の皆様のますますの発展を祈念いたします。どうもありがとうございました。

監事 岩渕 昭子



2007年（平成19年）に当時の越智事務局長とレピュテーション研究会でお会いしたご縁から、日本パブリックリレーションズ協会とのお付き合いが始まりました。旧新富事務所において会計ソフトの導入支援をスタートに、公益法人化など大きな変革を事務局の皆様と共に歩むことができたことは、今となっては良い思い出となりました。

監事に就任以来、5代の理事長や事務局長を始め、様々な方との出会いがございました。PRアワードや大使館などへの訪問は、色々な意味で本当に勉強になりました。ここ数年は大学の業務に追われ、協会の行事に参加することが難しくなったことは誠に残念でなりません。今後は、貴協会とのご縁を何らかの形で研究や教育に活かしていきたいという細やかな思いを胸に秘めております。

貴協会と会員皆様の益々のご発展とご多幸を願って、退任のご挨拶とさせていただきます。長い間、誠にありがとうございました。

第9回「通常総会」開催報告

第9回通常総会が、6月16日(火)午後4時から、東京都港区六本木の公益財団法人国際文化会館「岩崎小彌太記念ホール」で開催されました。

令和元年度3月末の議決権数は正会員373名で、出席者20名、議決権行使書提出者209名、合計229名。定足数の187名を超え、総会は成立しました。

また、本通常総会は、新型コロナウイルスの感染状況に収束が見えない中、感染リスク低減の観点から、オンラインによるライブ配信を実施し、諸事情から出席できない場合でも、総会の模様を視聴していただくことが可能となりました。

総会では、次の3つの議案の審議と2つの報告が行われ、議案事項は全て承認されました。



会員の皆様、関係者の皆様、またご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げますとともに、今年度も何卒よろしくお願い申し上げます。



【議案審議】

- 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和元年度収支決算報告
並びに監査報告承認の件
- 第3号議案 新役員選任承認の件

【報告事項】

- 第1号報告 令和2年度事業計画について
- 第2号報告 令和2年度収支予算について

新理事・監事のご挨拶を来月号の協会ニュースで掲載いたします。



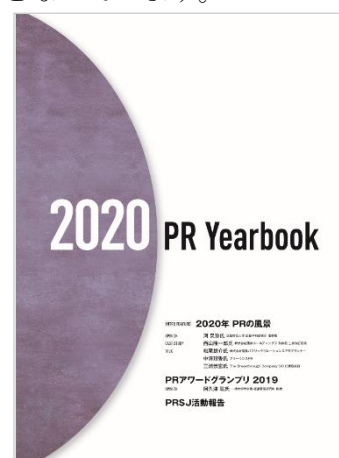
『2019 PR Yearbook』発刊 「2020 PRの風景」を巻頭特集に新しい時代のパブリック クリレーションズを提言

広報委員会

協会が年刊で発行している『2020 PR Yearbook』が2020年6月に刊行されました。PRSJの活動報告に加え、パブリッククリレーションズにおける大きな潮流を見据え、これからの方向について複眼的な視点で語る巻頭特集など、PRSJの会員のみならず、PRやコミュニケーションに対して関心をもつ人たちに向けて興味深いメッセージを発信するメディアとなっています。

今年の巻頭特集のテーマは「2020 PRの風景」。ちょうどPRSJ設立40周年を迎える今年、現在・過去・未来、識者・経営者・現場など様々な視点のPRパーソンからパブリッククリレーションズの現在地を見つめ直し、これからの新しい時代への提言を集めました。また、世界的な規模で我々の日常を大きく変えてしまった新型コロナウイルスに対してパブリッククリレーションズが何ができるか、現在形でコメントをいただきました。

また、例年通りPRアワードグランプリ2019受賞エントリーについての紹介がある他、今年は審査員を務めていただいている一橋大学大学院の阿久津教授に今年の受賞エントリーのいくつかをさらにヒアリングしていただき、より深い分析をしていただいています。



巻頭特集も含めた『2020 PR Yearbook』の主な内容は以下の通りです。

巻頭特集 「2020 PRの風景」

- ・「新しい共同体が求められる時、必ずPRが必要になる」 広島市立大学 准教授 河 呉珍氏
- ・「事象予見能力を磨く。それが今、PRパーソンのやるべきこと。」
(株)西武ホールディングス 取締役 西山隆一郎氏
- ・「これからのPRってどうなるんだろう。私の提言を話します。」
(株)電通パブリッククリレーションズ PRプランナー 松尾雄介氏／フリーランスPR 中澤理香氏／The Breakthrough Company Go 代表取締役 三浦崇宏氏
- ・「今、伝えたいこと。アフターコロナに向けて」

PRアワードグランプリ 2019

- ・「困難な時代にリーダーシップを発揮できるのはPRリテラシーを持ったPRパーソンだ」
一橋大学大学院 教授 阿久津 聡氏
- ・受賞事例紹介

2019年度日本PR大賞

2019年度 ～PRSJ活動報告 等

『2020 PR Yearbook』は、PRSJの正会員、個人会員には一冊ずつ配布される他、希望する方には1000円（税込）で販売しているので、ご関心のある方はPRSJ事務局までお問い合わせください。

PRプランナー資格認定制度／検定試験
第 28 回「PRプランナー資格認定検定試験」
1次試験申込は 7 月 1 日(水)より定員制で受付！
ー第 28 回 1 次試験日は、9 月 27 日(日)実施予定ー

資 格 委 員 会

第 28 回となる P R プランナー資格認定検定試験 1 次試験（試験日：2020 年 9 月 27 日（日））は、東京・大阪・名古屋・札幌の 4 会場にて実施を予定しております。

募集開始は、7 月 1 日から定員制（先着順）で受付となり、試験会場は、東京・大阪・名古屋・札幌の 4 会場となります。9 月 27 日（日）の 1 次試験につきましては、できる限りの感染防止対策を施し、実施を予定しております。

これまで 8 月に実施しておりました後期試験でございますが、1 次、2 次、3 次試験とも、従来の試験より 1 カ月遅らせて実施する予定となっております。

皆様のまわりに P R プランナー資格の取得を目指される方がいらっしゃいましたら、今回の第 28 回の試験について、ご紹介ならびにご推奨を賜れば幸いに存じます。

試験についての詳細につきましては、順次 P R プランナー資格制度 Web サイトで発表いたします。

< P R プランナー資格認定制度／検定制度 第 28 回 1 次試験 実施概要 >

試 験 日	2019 年 9 月 27 日（日） 試験は東京・大阪・名古屋・札幌会場ともに 9 月 27 日（日）午前中に同時実施・終了する予定です。
受 験 申 込 期 間	2020 年 7 月 1 日（土）～2020 年 7 月 31 日（金） ※各会場とも先着順で定員に達し次第、受付を終了させていただきます。 ※ご予約完了後、即時送信される「予約確認メール」の受信を必ずご確認の上、大切に保管してください。メールが届かない場合は、予約が完了していませんので、必ず再度ご予約ください。 ※〆切日、および定員を過ぎてからのご予約は一切お受けできませんので、ご了承ください。 ※試験のお申し込みは、受験予約フォーム、および受験申込フォームにご入力を経て完了となります。
受 験 申 込 方 法	受験申込から可否通知までの手順は次の通りとなります。 < 受験申込手順 > ① P R プランナー資格制度 Web サイトの受験予約フォームから仮申込みしてください。 ② 受験種別と受験料をご確認ください。 ③ 受験料をお振込みください。 ④ 画像データをご用意ください。 ⑤ 予約確認メールに記載の URL より、受験申込フォームに入力してください。 入力内容：氏名、受験種別、試験会場、受験票・可否発送先住所、生年月日、メールアドレス、受験料の振込日と振込人名、等 アップロード内容：受験者ご本人の写真データ ⑥ 入力確認画面を経て、受験申込完了

試験定員	東京会場：500 名 大阪会場：100 名 名古屋会場：50 名 札幌会場：30 名 ※各会場とも先着順で定員に達し次第、受付を終了させていただきます。
受験票送付	2020 年 8 月 28 日（金）発送
合否通知送付	2020 年 10 月 9 日（金）発送 ・受験申込書にご記入いただいたご住所に、合否通知を発送いたします。 ・合格された方には、2 次試験ならびに P R プランナー補認定申請のご案内を、メールでも 10 月 12 日（月）にお送りします。

<試験時間>

0 9 時 3 0 分	各試験会場に入館できます
1 0 時 2 0 分	指定の教室・座席にご着席ください
1 0 時 2 5 分	注意事項伝達・試験問題配布
1 0 時 4 0 分	試験開始
1 2 時 0 0 分	試験終了

<第 27 回試験スケジュール>

試験名	試験日（予定）	試験会場	受付開始（予定）
1 次試験	2020 年 8 月 23 日（日）	東京・大阪・福岡	2020 年 6 月 1 日（月）～
2 次試験	2020 年 11 月 15 日（日）	東京・大阪・福岡	2020 年 9 月 7 日（月）～
3 次試験	2021 年 1 月 23 日（土）	東京・大阪	2020 年 11 月 30 日（月）～

<第 28 回試験スケジュール>

試験名	試験日（予定）	試験会場	受付開始（予定）
1 次試験	2020 年 9 月 27 日（日）	東京・大阪・名古屋・札幌	2020 年 7 月 1 日（水）～
2 次試験	2020 年 12 月上旬	東京・大阪・名古屋	2020 年 10 月中旬～
3 次試験	2021 年 2 月下旬	東京・大阪	2020 年 12 月下旬～

※資格検定試験の詳細は、下記 URL の P R プランナー資格制度 Web サイトをご覧ください。

<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/>



夏の「PRプランナー1次試験対策講座」 今夏は2期に分けて開講

教 育 委 員 会

協会では、「PRプランナー1次試験」の受験者を主な対象とする「PRプランナー1次試験対策講座」を、この夏は7月講座、8月講座の2期に分けて開講します。

かねてより「PRプランナー1次試験対策講座」は、8月と3月に実施されている「PRプランナー1次試験」に先立ち、年に2回開催されてきました。今年は新型コロナウイルスの問題のため3月の試験の実施が中止されていることから、多くの皆様に受験機会を提供するため第27回1次試験は8月23日(日)、第28回試験は9月下旬に実施が予定されています。それにともない、「1次試験対策講座」も7月講座、8月講座の2期に分けて開講します。

「PRプランナー1次試験」は広報・PRの基本的な知識を50問の問題で検定する試験であり、合格のためには広報・PRにかかわる幅広い知識の習得と系統的な理解が必要となります。「PRプランナー1次試験対策講座」では、豊富な実務経験を有するとともに専門的な知識を備え、自らもPRプランナー資格を取得したベテラン講師が試験分野を平易に解説します。受講者は合格に必要な知識を効率的に習得でき、1次試験の概要や試験のポイントについても理解を深められ、1次試験の対策・準備として最適です。

8月末まで受講できる7月講座は、6月上旬から受講受付を始めています。また、8月1日から9月末まで視聴可能な8月講座の受講者募集は、7月下旬を予定しています。講座詳細ならびに受講受付については、下記の協会Webサイトをご覧ください。

1次試験合格をめざす皆さまの受講をお待ちいたします。

7月講座(6月2日から受付中): <https://prs.j.or.jp/event/1st-2020/>

8月講座(7月下旬から案内予定): 追ってご案内いたします。

■「PRプランナー1次試験対策講座」7月講座、8月講座の概要

講 座 内 容	講 師	受講料 (税込)	受講受付期間
■ 広報・PRの基本 ■ 企業経営と広報・PR ■ 広報・PR活動のマネジメント ■ コミュニケーションの基礎理論 ■ マーケティングの基礎理論 ■ マーケティングと広報・PR ■ ブランドの基礎理論	株式会社井之上パブリックリレーションズ 執行役員 アカウツサービス本部 コンサルティング2部 部長 横田和明氏	一般: 23,760 円 学生: 19,800 円	<7月講座> 6月2日から7月31日(金)まで (視聴期間:8月31日まで)
■ メディアリレーションズ ■ IR(インベスターリレーションズ) ■ インターナル・コミュニケーション ■ CSR(企業の社会的責任) ■ 危機管理広報 ■ グローバル広報 ■ 行政・団体等の広報・PR	株式会社エイレックス 危機管理広報コンサルティング部長 シニアトレーナー 畑山 純 氏	協会会員 社員: 19,800 円	<8月講座> 7月下旬から9月中旬まで (視聴期間:9月30日まで)

(事務局・真部)

■ 会員便り

このページは会員の皆様から寄せられた情報をお伝えしております。会員の皆様のページとしてパブリックリレーションズに関する様々な情報をお寄せください。
※内容によって掲載についてご相談させていただく場合があります。

コロナ禍で各種アワード中止も、満を持し時を待て！

電通パブリックリレーションズ
執行役員 井口 理

2019年PRアワードグランプリの審査委員長を務めました井口です。このコロナ禍、グローバルのアワードも軒並みその活動を延期や中止に追い込まれています。みなさん大変な時期ですし、またリアルに集まるセミナー、展示会なども開催が難しい状況です。一方、日本で唯一のPRアワード「PRアワードグランプリ」がどうなるのか、今年の開催概要の発表が待たれますが、こんな時だからこそPRの底力を見てみたいと思うのは私だけではないはず。この逆境においても、ブレず騒がず一歩一歩進む。その先の光りを目指して、前向きに行きたいものです。

そんな中、世界最大級のアワードである「カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル」が、今年はイベントを中止としたものの、いくつかのオンラインサービスを無償提供します。当初開催予定だった6月22日～6月26日の間、20万件を超える過去の受賞作や1600ものセミナーが格納された「The Work」を開放、また2020年用に設定していた8つのテーマで業界重鎮が語るオンラインセミナーを行いますのでカンヌライオンズにご興味ある方は是非試してみてください。

<https://www.canneslions.com/discover-lions-live>

一方、今年からカンヌライオンズ日本事務局を務めることになった日本経済新聞社が、6月1日から、「今、世界で最も求められるクリエイティブやPRの在り方、企業メッセージの重要性などを学べる選りすぐりの作品」としてカンヌライオンズのPR部門受賞作を紹介する閲覧無料のサイト「Cannes PR Lions 10 YEAR EXHIBITION IN JAPAN」をオープンしました。近年では、その取り組みによってどのような社会課題が解決されたかなどがPR部門のみならず、どのカテゴリでも評価基準として重視されるようになってきています。このサイトで昨今の各企業の取り組みなどを見ておくのは、今後の企業コミュニケーション戦略を立てる上でも参考になると思います。サイトではこの10年間で特に取り組まれてきた社会課題を10のテーマに絞り、全50本のビデオを日本語字幕入りで紹介しています。それぞれ2分程度ですから、さらっと一気見できちゃいますよ。

<https://cannesprlions.com/>

コロナ禍を経験し、このような社会問題には政府に頼るのみならず、生活者、コミュニティ、そして企業が一体となって立ち向かって行かなければならないことが証明されました。コロナのみならず、今後はSDGsなど含めて、社会全体で取り組むべき課題はまだあります。我々のようなコミュニケーション業界でも、ソーシャル・イノベーションに貢献するような事業活動の在り方をクライアントと共に考えていく視座が益々重要になってくるでしょう。ネガティブな環境下でも、常に社会環境を把握し、次のより良き社会を創り出すため、共に準備をしていきましょう。

PRSJ in Media

● 6月1日（月） 『月刊広報会議』7月号

『月刊広報会議』7月号における当協会の連載コラムで、当協会がこの6月に開講している「広報・PR入門Web講座」の概要について掲載されました。

コラムでは、オンデマンド方式で開講された本講座のコンセプトをはじめとして、講義の内容、講師、講座のコース構成などに触れ、さらにネットを活用したオンライン講座であることから日時や場所に制約されることなくフレキシブルに受講が可能であるなど講座の特徴が紹介されています。

[記事協力：株式会社内外切抜通信社]

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・ご希望をお寄せください。
中身の濃い会員誌に育てていきたいとおもいますので、
よろしくお願い致します。

広報員会

E メール mail@prsj.or.jp

F A X 03-5413-2147

※ 禁転載